

F A X 送付案内

平成28年12月19日

A 4 2枚(本状含む)

関係各位



鹿児島県農政部畜産課 家畜衛生係

鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL:099-286-3226 FAX:099-286-5599
eikan@pref.kagoshima.lg.jp

宮崎県における高病原性鳥インフルエンザが疑われる事例の 確認について

平素よりお世話になっております。

宮崎県における高病原性鳥インフルエンザが疑われる事例の確認について、農林水産省から情報提供がありましたのでお知らせします。

【宮崎県における事例の概要】

- ・所在地：宮崎県児湯郡(こゆぐん)川南町(かわみなみちょう)
- ・飼養状況：肉用鶏(約12万羽)

- (1) 本日、宮崎県は、死亡肉養鶏が増加した旨の届出を受けて、当該農場に対し移動の自粛を要請するとともに農場への立入検査を実施
- (2) 当該肉養鶏についてインフルエンザ簡易検査を実施し陽性
- (3) 現在、当該肉養鶏について遺伝子検査を実施中

農林水産省は、本日、「農林水産省鳥インフルエンザ防疫対策本部」を開催し、今後の対策方針を決定。

家きん飼養農場においては、緊張感を持って、農場内へのウイルスの侵入を防ぐため、最大限の警戒をする必要があります。

鳥インフルエンザに関する情報(農林水産省HP)

<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

このように、本病の発生については、国外や県外の野鳥及び家きん並びに県内の野鳥で報告されており、県内養鶏農場への侵入リスクは極めて高い状況にあります。

さらに、10月から来年5月末日までを「飼養衛生管理基準遵守強化期間」と設定しましたので、農場における野生動物の侵入防止及びねずみ等の駆除対策、農場出入口での消毒等の飼養衛生管理の徹底並びに特定症状の早期通報等の危機管理体制について、再点検をよろしくお願い致します。

本病侵入防止対策

野鳥、ネズミ等の侵入防止対策、消毒の徹底(車、人)をはじめとした飼養衛生管理基準の遵守の徹底と、特に下記事項について日頃から確認いただき、小さな不備でも修繕・整備など早急を実施していただくよう、また、異常を認めたと際の早期発見早期通報の徹底についてもご指導いただくようお願い致します。

記

- 1 鶏舎の穴をふさぐ（野生動物・ネズミ等の侵入防止）
- 2 防鳥ネット対策の補修（隙間の水道水で用いない場合）
- 3 飲み水専用の長靴、衣服の踏込消毒（鶏舎にウイルスを持ち込まない）
- 4 鶏舎専用の消毒剤の散布（鶏舎毎の踏込消毒、手指の消毒、鶏舎
- 5 周囲への消毒）